

少子化対策関連サービス需要創出・基盤強化事業

令和6年度概算要求額 **0.4億円（新規）**

事業の内容

事業目的

家事支援サービスの普及が進むことは、新たな市場創出等を通じた産業発展に繋がるとともに、家事負担の軽減を通じて、仕事と子育ての両立支援、ひいては少子化対策への寄与が期待できる。

そのため、家事支援サービスの企業向け福祉厚生への導入促進を実施し、新たな市場創出等によるサービス産業の発展と少子化対策の好循環の実現を目的とする。

事業概要

家事支援サービス提供事業者等が実施する、企業向け福祉厚生サービス導入促進に係る経費の一部を補助する。

事業スキーム（対象者、対象行為、補助率等）



成果目標

短期的には、家事支援サービスを福祉厚生サービスとして提供する企業の創出を目指し、最終的には家事支援サービスの普及拡大を目指す。